



2007年4月12日

報道関係者各位

慶應義塾大学

デジタルメディア・コンテンツ統合研究機構

経済学部 武山政直研究室

エリアポータル株式会社

～ワンセグ放送によるキャンパスライフの充実と地域活性化～  
慶應義塾大学日吉キャンパス構内で  
エリア限定型ワンセグ放送のデモンストレーション  
(ご取材のお願い)

慶應義塾大学デジタルメディア・コンテンツ統合研究機構(東京都港区、機構長 安西祐一郎、以下 DMC 機構)では、経済学部武山政直研究室、エリアポータル株式会社(本社:東京都港区赤坂、代表取締役社長 加藤恂一)とともに、大学内外の情報共有を目的としたワンセグ放送の情報伝送ならびにサービス評価の実験を実施します。

特に、エリア限定型ワンセグ放送システムの特徴を活かした大学オリジナルの番組づくりや視聴スタイルの検討、IP 送信技術を応用した番組用データのキャンパス間送信ならびにワンセグ放送との連携の有効性について評価を行います。これにより、ケータイワンセグ利用によるキャンパスライフの充実、地産地消型デジタルコンテンツの流通、地域活性化やビジネス展開が期待されます。

デモンストレーションでは、実際に端末を使って視聴エリアを大学内に限定したワンセグ放送コンテンツをご覧いただくなどのご取材が可能です。ぜひご取材いただきますよう、お願い申し上げます。

#### デモンストレーションの概要

- (1) ご取材向けデモンストレーション: 2007年4月16日(月) 18日(水) 10:00~18:00
- (2) 実施会場: 慶應義塾大学日吉キャンパス講内  
課外活動棟(塾生会館) 食堂棟、来往舎の間の広場  
(神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-1)  
<http://www.keio.ac.jp/access/hiyoshi.html>
- (3) 対象モニター: 慶應義塾大学日吉キャンパスへ通学する学生

(2~3ページにて詳細説明)

- \* ご都合の良い日時を4月13日(金)午後5時までにお知らせください。端末の数に限りがありますので、調整の後、デモにご参加いただく時間をお知らせいたします。

---

#### 本発表資料のお問い合わせ先

慶應義塾広報室 (河越・小川・倉田)

TEL 03-5427-1541、FAX 03-5441-7640

Email [m-koho@adst.keio.ac.jp](mailto:m-koho@adst.keio.ac.jp) <http://www.keio.ac.jp/>

## 本実験のねらい

### (1) キャンパス限定ワンセグ放送サービスの可能性の評価

2006年4月からモバイル機器向けの地上デジタルワンセグ放送が開始され、現在急速に普及しつつあります。視聴範囲をローカルエリアに限定することで、番組コンテンツに新しい価値やジャンルが生まれ、ワンセグ技術の用途がさらに広がるものと期待されます。

今回の実験では、特に大学キャンパス内に視聴エリアを限定し、地域ケータイメディアの研究に取り組む経済学部の学生たちが研究活動の一環として、学生モニターを対象とする番組を企画・制作・提供し、その評価を行います。

大学生のキャンパスライフを充実させるケータイワンセグの利用、キャンパスをまたがるライブ映像の共有、番組の視聴者自らが番組制作を手掛ける地産地消型デジタルコンテンツの流通、ワンセグ放送の地域活性化への応用やビジネス展開の可能性など、様々な観点から実験成果を今後の研究に活かしていく予定です。

### < 番組コンテンツ例 >



卒業生へのインタビュー



サークル活動の紹介

**KEIO-TV**  
seg

KEIO-TV ワンセグ放送

↓ KEIO-TV? ↓

KEIO-TVは慶應義塾大学の学生に向けたワンセグ放送の実験企画です。

↓ 放送内容 ↓

全10番組を期間中放映しています。お見逃しなく!

- ・ひょうらエンタメ・OB訪問
- ・ひょうらグルメ・サークル
- ・福利厚生案内・塾生語辞典
- ・メディア案内・生協案内
- ・音で楽しむ慶應義塾
- ・なぜなに慶應義塾

2007 ©KEIO-TV  
日立製作所 / エリアポータル株式会社  
慶應義塾大学 武山研究会  
デジタルメディアコンテンツ統合機構



キャンパス周辺グルメ情報



大学生協人気商品ランキング

(番組制作: 慶應義塾大学経済学部武山政直研究室)

### (2) IP ネットワークを利用したキャンパス間の放送用データ送信環境構築

本プロジェクトでは、IP 網を用いたメディア・コンテンツ配信機構と、ワンセグデジタル放送の融合を目的とした2つのトライアルを実施し、次世代デジタル放送コンテンツ流通基盤の実践的な環境を構築します。

#### オンラインスタジオの構築

放送コンテンツを構成する要素としてなくてはならない中継。これまで多く行われてきた中継は衛星回線を用いて実現されたものが多く、伝送遅延時間や中継時のコストなどが問題となっていました。

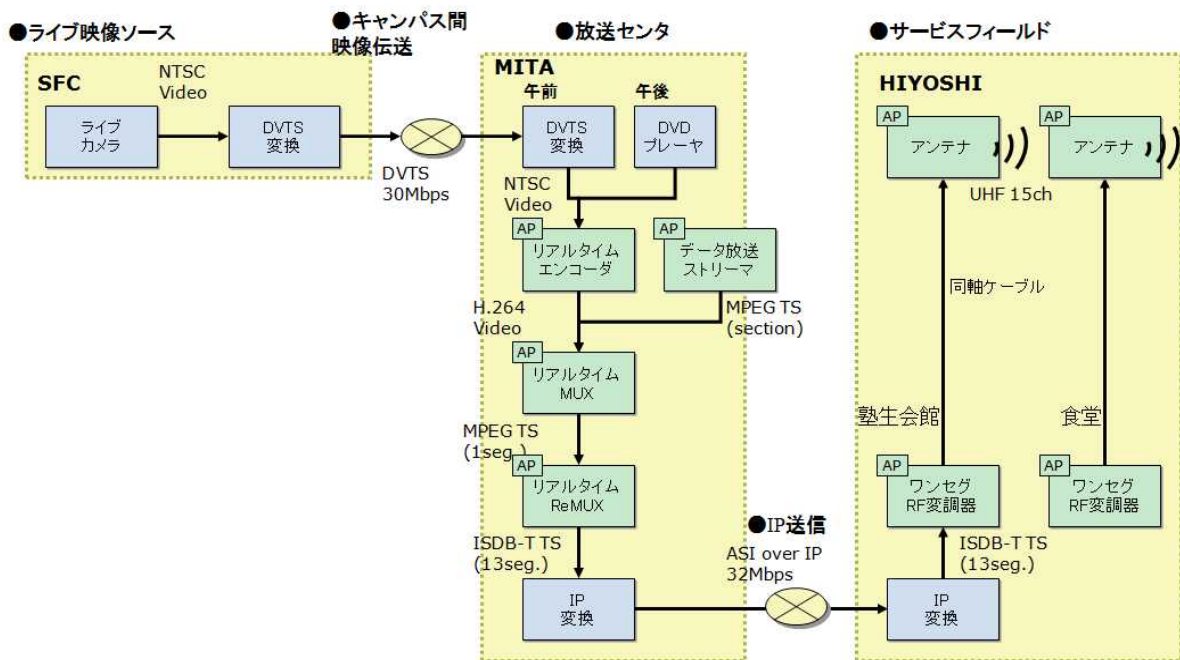
本実験では離れた3キャンパス間の中継にIP網を用いることによって効率的な伝送中継を実現しています。

ライブ映像中継には高品位メディア伝送アプリケーションであるDVTS(Digital Video Transport System)を利用しています。湘南藤沢キャンパスより送信された映像は、三田キャンパス内DMCグローバルスタジオに設置されたワンセグ編集用機器に入力され、ビデオとの切り替えやデータ放送用データの付加などが行われます。

### IP網と連携したワンセグ送信システムの構築

本実験では、ワンセグ送出機器 - ワンセグ送信機器 - アンテナと構成されていた従来のワンセグ送信システムの伝送経路にIP伝送装置(ASI over IP) HD-x1000を用いることにより、既設IPネットワークを利用した柔軟なアンテナ設置を可能にします。三田キャンパスDMCスタジオで編集、データ放送とのミキシング、エンコーディングされたコンテンツデータは株式会社 創業によって開発された伝送装置を用いて送信されます。三田日吉キャンパス間ネットワーク、及び日吉キャンパス内LANを経由し、日吉キャンパス内学生会館地下に設置された送信機に向けてIP伝送されます。

これにより、ワンセグ送信系機材とアンテナの距離を最小限に抑えた設置コストの低いワンセグ放送環境を構築します。



### 関連 URL

#### (1) 実施主体

慶應義塾大学デジタルメディア・コンテンツ統合研究機構 (DMC 機構) <http://www.dmc.keio.ac.jp/>  
 慶應義塾大学経済学部武山政直研究室 <http://keglab.jp/>

#### (2) 協力企業

ワンセグ放送システム構築、コンテンツ加工  
 エリアポータル株式会社 <http://www.areaportal.co.jp/>  
 株式会社日立製作所 <http://www.hitachi.co.jp/>  
 機材提供  
 株式会社 創業 <http://www.big-frontiers.co.jp/>  
 株式会社メディアキャスト <http://www.mcast.co.jp/>